

日 時：12 月 19 日（火） 10：00～12：10

形 式：オンライン会議（Zoom）

場 所：（ホスト会場）薬学教育協議会事務局

出席者：別記 1

配付資料：別記 2

○報告・協議事項

1. 2023(R5)年度 第Ⅲ期実務実習報告および良い事例の報告（資料 1）

資料 1 に基づき、各地区支部長が 2023 年度第Ⅲ期の実務実習について報告を行い、情報共有した。学生の質の低下を指摘する内容や配慮が必要な学生情報の共有に関する報告が多かった。また、実習内容や指導薬剤師のレベルの差を指摘する報告もあったが、各地区とも概ね順調に実習は終了したとの報告だった。

2. ふるさと実習調整結果について（資料 2）

資料 2 によりふるさと実習の調整結果を共有した。引き続きふるさと実習にご協力いただきたいと本間代表理事が発言した。

3. 2025（令和 7）年度に向けた調整スケジュールについて（資料 3）

資料 3 に基づき、各地区の 2025（令和 7）年度に向けた調整スケジュールについて確認した。各地区とも例年と大きな変更はない。

4. 2024（令和 6）年度実務実習広報用ポスターについて（資料 4）

2024（令和 6）年度実務実習広報用ポスターの版下について、日本薬剤師会のご協力の下撮影が行われ、文部科学省、厚生労働省を含む 8 団体より後援、名義使用の承諾をいただいたと本間代表理事が報告した。今回より団体名の前に「後援」と表示し、一部デザインを変更した。

5. 実務実習指導薬剤師の認定業務についての現状報告（資料 5）

資料 5 に基づき、事務局が 12 月 15 日時点での認定申請と審査状況を報告した。また、申請手続きと認定作業を容易にするため、認定実務実習指導薬剤師申請システムの改修作業を行っており、2024 年 1 月にリリース予定であると報告した。

6. 臨床における実務実習に関するガイドライン（令和 4 年度改訂版）に関する現状報告（資料 6）

臨床における実務実習に関するガイドライン（令和 4 年度改訂版）について、本間代表理事が説明した。

病院又は薬局において追加で 8 週間程度実施できることを目指した選択制の実習については、混乱無く達成されるよう、薬学教育協議会にてロードマップを作成し発出したいと考えていると本間代表理事が説明した。

各地区の事情を十分に聞いたうえで作成したいと思うので、ご協力いただきたいと本間代表理事が発言した。

以上

別記 1

第 49 回病院・薬局実務実習中央調整機構委員会出席者名簿

所属	出席者名 (敬称略)	出欠
北海道地区調整機構	福土 将秀	○
東北地区調整機構	小嶋 文良	○
関東地区調整機構	中村 智徳	○
北陸地区調整機構	石川 和宏	○
東海地区調整機構	長谷川 洋一	○
近畿地区調整機構	名徳 倫明	○
中国・四国地区調整機構	三宅 勝志	○
九州・山口地区調整機構	入倉 充	○
日本薬剤師会	田尻 泰典	○
	長津 雅則	○
日本病院薬剤師会	和泉 啓司郎	○
	石井 伊都子	○
日本保険薬局協会	原 正朝	○
薬学教育協議会本部	平田 收正	欠
	本間 浩	○
日本チェーンドラッグストア協会 (オブザーバー)	本橋 勝	○

文部科学省高等教育局医学教育課	依田 恵美子	○
	織内 薫	○
	生月 英吾	○
厚生労働省医薬局総務課	小林 彩乃	○
	牟田 幹悠	○
	井上 隆弘	○

別記 2 配付資料

<配付資料>

資料 1-1：2023(R5)年度 第Ⅲ期実務実習に関わる各地区の報告書

資料 1-2：2023(R5)年度 第Ⅲ期実務実習の良い事例報告

資料 2： 2024(R6)年度 ふるさと実習調整結果

資料 3： 2025(R7)年度に向けた調整スケジュール

資料 4： 2024(R6)年度 実務実習広報用ポスター

資料 5： 認定実務実習指導薬剤師 申請・審査状況

資料 6： 臨床における実務実習に関するガイドライン（令和 4 年度改訂コアカリ対応）

参考資料 1：第 48 回病院・薬局実務実習中央調整機構委員会議事録

参考資料 2：薬学教育協議会内の実務実習関連委員会（当日提示）